

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	資源循環推進課
職	課長
氏名	川畑 俊之

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
廃棄物の発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の3Rを推進して、循環型社会の構築を図る。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか

次のア・イに掲げるような循環型社会を形成する。
 ア 廃棄物等の排出抑制や分別排出が徹底され、循環資源の再使用、再生利用・熱回収や廃棄物の適正な処分の確保とあいまって、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷が極力低減される。
 イ 廃棄物が適正に処理されるとともに、不法投棄などの不適正処理による環境汚染や景観破壊が生じることなく、生活環境が保全され、安全・安心な暮らしが確保される。

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
ア 1人1日当たり家庭系ごみ排出量	505 g	R2 年度	440 g	R7 年度	石川県環境総合計画
ア 一般廃棄物最終処分量	44 千トン	R2 年度	40 千トン	R7 年度	石川県環境総合計画
ア・イ 産業廃棄物最終処分量	70 千トン	R2 年度	72 千トン	R7 年度	石川県環境総合計画



令和4年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
ア 廃棄物等の排出抑制及び循環資源の有効利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・3R推進アドバイザーの派遣や、排出事業者・処理業者等を対象としたセミナーの開催などにより、事業者における廃棄物等の排出抑制を推進する。 ・「美味しいいしかわ食べきり協力店登録制度」の実施や「もったいない市」の開催などにより、食品ロスの削減を推進する。 ・スーパーやドラッグストア等との協定締結を通じたレジ袋の削減や専門アドバイザーの派遣などにより、プラスチックごみの排出抑制を推進する。 ・「石川県エコ・リサイクル製品認定制度」の実施などにより、環境に配慮した製品等の優先的な調達を促進する。
イ 廃棄物の適正処理の推進及び不適正処理の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・電子マニフェスト(産業廃棄物管理票)の利用促進を図ることなどにより、産業廃棄物の適正処理を推進する。 ・PCB(ポリ塩化ビフェニル)保管事業者等に対する立入検査の実施などにより、PCB廃棄物及びPCB使用製品の適正処理を推進する。 ・県内4保健福祉センターに配置した産業廃棄物監視機動班による監視・指導の強化、ヘリコプターによるスカイパトロールなどの取組により、廃棄物の不法投棄などの不適正処理を防止する。